



ご当地ナンバーの導入に向けた取組について

国は、車のナンバープレートに新たな地域名表示を追加するご当地ナンバー(※1)を過去2回募集し、現在「柏」「世田谷」「杉並」「川口」「富士山」など、全国で29種類のご当地ナンバーが創設されています。

今般、国において、車のナンバープレートのさらなる活用方策として、ナンバープレートに地域独自の図柄をデザインする地方版図柄入りナンバープレート(※2)の導入と併せて、3回目のご当地ナンバーを追加募集することが報道発表されました。

本市は、登録自動車数などの要件を満たしていることから、ご当地ナンバーによる地方版図柄入りナンバープレートを導入することが可能と考えています。

今後、市では、市民意識調査において市民の皆様のご意向を伺うなど、平成32年度中に発行が予定されているご当地ナンバーの導入実現に向けた取組を開始します。

(ナンバープレートのイメージ)



出典：国土交通省資料

〔※1〕ご当地ナンバー ご当地ナンバーの導入が実現しますと、松戸市に所在のある(使用の本拠を置く)自動車について、「松戸ナンバー」等の新しいナンバープレートとなります。ただし、ご使用中の「野田ナンバー」はそのままご使用が可能です。新車登録や移転登録等でナンバープレートを変更する場合に、順次、新しいナンバープレートになります。

〔※2〕地方版図柄入りナンバープレート 図柄入りナンバープレートは、希望者のみに交付されるもので強制ではありません。図柄を希望しない方は、既存の無地のナンバープレートを選択することもできるため、車のナンバープレートの選択肢が増えることとなります。本市独自の図柄のデザインについては、今後、市民の皆様のご意向を踏まえ、松戸の地域にふさわしい図柄を国に提案していきたいと考えています。

今後の主なスケジュール

- 平成 29 年 11 月中…………… 県に対し導入意向の要望
- 平成 30 年 03 月中…………… 県が国に対し導入申込書の提出
- 平成 30 年 12 月中…………… 国に対し図柄の提案
- 平成 32 年度中…………… 新ナンバープレートの発行

【問い合わせ先】

総合政策部 政策推進課 ☎047-366-7072